

# Letters

レターズ / 会員の皆さんから寄せられたお便りをご紹介します。

## 東京都

### M・Mさん（母）

娘の基金完了のお手紙が届きました。15年もの間、私たち親子を支えていただき本当に感謝しております。

長女がまだ幼稚園の頃、事故が起こり夫は帰らぬ人となりました。周囲には頼れる家族も親戚もおらず、まだ小さい娘を抱えてどうやって生きていったらいいのかわからず、途方に暮れるばかりでした。ですが、幼稚園の先生や娘の友達のお母さん方などの協力もあり、少しずつ母親業と仕事の両立に慣れていきました。

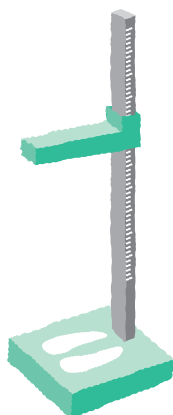
娘が中学生の頃は反抗期に悩み、こんな時に夫がいてくれたらよかったのに、と何度も思いましたが、今では美容の専門学校に毎日楽しそうに通っています。夫の事故により、家族が健康で生きていけることが何よりの幸せなのだど気付かされました。残された娘も私も、夫の分までしっかり幸せに生きていこうと思っています。長い間お世話になり、ありがとうございました。

## 青森県

### T・Cさん（母）

この度、育成給付金完了のお知らせをいただきました。給付期間中は大変お世話になり感謝いたします。

息子は今年3月に工業高校を卒業し、地元建設会社に就職し現場監督補助として毎日頑張っております。これもひとえに皆様のご協力の賜と受け止めて簡単ではありませんがお礼文とさせていただきます。最後に貴基金の益々のご清栄をお祈りいたします。



## 茨城県

### N・Sさん（母）

この度、息子が無事19歳を迎えることができ基金を卒業することになりました。

1歳の時に父親と死別したので、約18年間もの長い期間お世話になりました。このお金は一度も使わずに大学進学のための積立と思い、成長とともに貯まっていくなを楽しみに心の支えにしてきました。

今、息子は大学1年生になり、家を出て東京の寮で暮らしています。努力して難関大学に合格しました。学費、生活費がかかるのでいよいよ基金の出番となりましたが、これも私達にとっては嬉しい出費なのです。

これからの成長を楽しみにしています。長い間、本当にありがとうございました。

## 鳥取県

### M・Sさん（母）

ついにこの時が来たという気持ちで感無量です。

父親を亡くした時、まだ2歳にもなっていなかった三男には父親の記憶は何もなく、写真と家族がする思い出話が父親のすべてでした。小一の長男、年中の次男、2歳にもならない三男の三人の息子を立派に育て上げることが、33歳という若い命を散らした夫への何よりの供養と思い、早17年が過ぎました。

一日一日を一生懸命に生きてきて、あっという間だったような、考えてみればやはり長かったような、複雑な気持ちでいっぱいです。でも一つだけいえることは、子育ての間、自分一人ではなかったということです。貴基金には精神的にも経済的にもずいぶん支えていただきました。同じ悲しみを抱えている家族は我が家だけではないと知り、前を向いて頑張ろうという気持ちも持てました。感謝の気持ちは書き尽くせませんが、今はそれぞれに自分の信じる進路を歩き出した息子たちが、立派な社会人になることが一番の恩返しと思っています。長い間、本当にありがとうございました。

## 山梨県 H・Mさん（母）

この度は丁寧な送金終了のお手紙をありがとうございました。長きにわたって私たちの家計や心の支えとなっていたいただき大変感謝しております。

これまでにいただいたお金で娘は親元を離れ充実した大学生活を送ることができています。年に2回の映画券も嬉しく、春は主人の大好きだったドラえものの映画を親子二人で観に行くことができました。

さて、終了にあたり、このようにステキな制度をもっと多くの方々に知ってもらえないかと思っています。私がこの基金を知ったのはすでに加入していた知り合いの方からの紹介でした。最近では独り親も多く、周りの人には「あそこも離婚か」くらいにしから見られません。私は市役所の住民課でそのような冷たい態度をとられ、とても悲しくなりました。

悲しみを乗り越えようと頑張っている親御さんの笑顔のために、これからもよろしく願いいたします。本当にありがとうございました。

## 奈良県 N・Sさん（母）

いつもありがとうございます。入学祝金までいただけるということで、大変ありがたく思っています。

子供も「父ちゃんにランドセル見せたかったなあ…ムリか!」と、自分の中で少し葛藤もあるみたいですが、自覚はあるようです。うまく伝えられているのか不安もありますが、小学校生活を楽しく過ごせるよう見守ってあげたいと思います。今回はありがとうございました。

## 愛媛県 M・Yさん（母）

育成給付終了となり、長年ありがとうございました。主人が亡くなった時1歳になっていなかった娘が19歳になり、今は大阪で大学生をしています。亡くなったあの日は、こんな日が来るとは思ってもみないくらい目の前が真っ暗でした。しかし節目ごとに助けていただきここまで来れたことを親子共々感謝しております。本当にありがとうございました。

## 東京都 F・Sさん（母）

いつもお世話になっております。先日は橋本給付金と図書カードをいただきまして、ありがとうございました。

息子は中学生になり、ブカブカの制服を着て毎日元気に登校しています。不安や戸惑いも多いと思いますが、充実した三年間を過ごしてほしいなと思っています。私自身も新しい仕事を始めることになりました。親子共々、心機一転、日々頑張っていきたいと思っています。

貴基金には本当に助けていただいています。もうしばらくお世話になりますので、よろしく願いいたします。

## 東京都 N・Kさん（母）

この度、下の娘の給付完了のお手紙をいただきました。上の娘が3歳4ヶ月、下の娘が1歳10ヶ月の時に主人が交通事故で亡くなり、それからの長い年月、お世話になりました。心から感謝いたします。

おかげ様で二人とも、大学生、専門学生になり自分の進みたい将来に向かって毎日勉学に励み、また趣味にも時間を費やしております。基金の給付のおかげで大学進学にもお金の苦勞が半減できました。

私も今年から歯科衛生工という職業に復帰することができ、親の介護をしながら仕事もできるようになりました。これも周りの皆様に支えられてきたおかげと思い、親子共々、感謝の気持ちと優しい心を忘れずに生きていきたいと思っております。

## 静岡県 M・Sさん（母）

基金の皆様には大変お世話になりました。基金があったからこそ、子供達を無事高校まで卒業させることが出来ました。ありがとうございます。

息子にもたくさんの方々の方力添えがあって、今の生活ができていくことを伝えてきました。就職をして、お金を貰うことの大変さも今、身をもって経験しています。息子からは「ありがとうございました」と書いておいて、と言われました。色々な方への感謝の気持ちを胸に、自分の道を切り開いていってくれることと思います。本当にありがとうございました。



## 埼玉県 S・Tさん（母）

いつもお世話になっております。この度は「橋本給付金」と図書カードをいただきありがとうございました。

主人が亡くなった時、生後5ヵ月だった娘も交通遺児等育成基金のお陰で先日中学に入学することができました。

今後不安はありますが、たくさんの方々に支えてもらっている感謝の気持ちを忘れず、前を向いて楽しい毎日を送っていきたくたいです。ありがとうございました。

## 福島県 T・Kさん（母）

この度は橋本給付金をいただきありがとうございました。下の娘は小学校を卒業し中学校へ入学予定です。上の娘は高校2年生に進級する予定です。弓道部に入部し文武両道で頑張っております。

私も主人が亡くなってからパートの仕事に就き3年目を迎えます。子供達の気持ちも落ち着き毎日の生活を楽しく過ごせるようになってきました。考えてしまうのは、これから先のことですが、娘たちが巣立つまでに、少しずつ考えていけばいいのかなど気持ちを楽にして生活しております。今後ともよろしく願いいたします。ありがとうございました。

## 京都府 T・Nさん（母）

主人が交通事故で亡くなってから19年経ちました。当時、長男5歳、長女2歳、次女0歳で次女は父親と一度も会わず、会えず、今年で19歳になりました。

今は長男は大手商社マン、長女は大学3回生、次女も大学1回生となり手がものすごくかかった幼い頃とは違い、私のお手伝いや教育もほぼ終了となり、肩の荷が下りた状態でほっとしております。育成給付金、完了給付金などお世話になりお礼申し上げます。

## 埼玉県 Y・Sさん

次男の中学入学に際し、橋本給付金を贈っていただきありがとうございました。見ず知らずの方からのご寄付とのこと、その温かい心遣いに驚きと共に大変感謝しております。家の子供達も大人になった時、社会貢献ができる人になってくれれば、と思っています。

本人は新生活に緊張しながらも楽しんでいる様子で、中学でも小学校から続けてきた野球部に入る予定です。いただいたお金は部活の用具などを購入する費用に充てさせていただこうと思います。ありがとうございました。

## 愛知県 K・Sさん（母）

19歳の娘がこの度基金完了となりました。本当に長い間見守っていただき、ありがとうございました。

夫が亡くなり、心無い親戚から交通事故で大金をもらったのでしょうか、などと言われ、とても傷つき思い悩んでいた時、わが家の状況を知っている友人からこの制度のことを教えてもらいました。当時は正直なところ、主人の命と引き換えにされたお金をよそ様に預けるのは…と躊躇しておりました。ですが、この制度を利用して娘の学費や生活費の心配をせずに暮らしてこられたことを今では本当に感謝しています。

現在、娘は志望通りの大学へ通っております。独り立ちするまであと数年です。娘の成長を見守りながら、頑張っていこうと思います。ありがとうございました。

## 大分県 T・Eさん（母）

この度育成給付金完了のお知らせをいただきありがとうございました。この19年間と言うとても長い道のりでしたが、育成基金のお陰で本当に感謝してもきれません。4人の子供がそれぞれ自分の道を迷わず決められたのも、皆様に支援していただいたので、成長できたのだと思います。

私も子供達に負けないように毎日元気で暮らしていけたらと思っております。長い間本当にありがとうございました。